

### 法人単位事業活動計算書

(自) 令和 2年 4月 1日 (至) 令和 3年 3月31日

第二号第一様式 (第二十三条第四項関係)

(単位: 円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)	
サービス活動増減の部	収益	就労支援事業収益	20,747,463	24,530,929	-3,783,466
		生活介護事業生産活動収益	968,903		968,903
		障害福祉サービス等事業収益	178,160,266	170,225,464	7,934,802
		経常経費寄附金収益	290,000	305,000	-15,000
		サービス活動収益計(1)	200,166,632	195,061,393	5,105,239
	費用	人件費	130,130,212	124,071,142	6,059,070
		事業費	16,955,821	16,824,497	131,324
		事務費	20,067,899	15,742,608	4,325,291
		就労支援事業費用	20,035,492	24,183,078	-4,147,586
		生活介護事業生産活動費用	581,000		581,000
		減価償却費	16,670,885	16,737,698	-66,813
		国庫補助金等特別積立金取崩額	-10,819,605	-10,893,398	73,793
		サービス活動費用計(2)	193,621,704	186,665,625	6,956,079
	サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)		6,544,928	8,395,768	-1,850,840
サービス活動外増減の部	収益	受取利息配当金収益	8,961	8,833	128
		その他のサービス活動外収益	3,540,931	3,544,386	-3,455
		サービス活動外収益計(4)	3,549,892	3,553,219	-3,327
	費用	その他のサービス活動外費用	2,656,055	2,508,640	147,415
		サービス活動外費用計(5)	2,656,055	2,508,640	147,415
サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)		893,837	1,044,579	-150,742	
経常増減差額(7)=(3)+(6)		7,438,765	9,440,347	-2,001,582	
特別増減の部	収益	特別収益計(8)			
	費用	特別費用計(9)			
	特別増減差額(10)=(8)-(9)				
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)		7,438,765	9,440,347	-2,001,582	
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額(12)		527,805,538	518,365,191	9,440,347
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)		535,244,303	527,805,538	7,438,765
	基本金取崩額(14)				
	その他の積立金取崩額(15)				
	その他の積立金積立額(16)				
	次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)		535,244,303	527,805,538	7,438,765